

平成 18 年 4 月 25 日

オリエンタル酵母工業株式会社
東京都板橋区小豆沢 3-6-10

オリエンタル酵母工業はバイオイノベーションセンターを開設し
バイオ部門の強化をはかってまいります

オリエンタル酵母工業(株) (本社：東京都板橋区、社長：内藤利邦、資本金：26 億 17 百万円) は、バイオ部門の基幹施設である長浜生物科学研究所 (滋賀県長浜市) に、この度グループのバイオ部門の R & D 機能を統合したバイオイノベーションセンター(B I C)を開設しました。これにより研究支援事業の新たな基盤を構築いたしました。

当社では長浜生物科学研究所や LA センターをはじめ、バイオ部門の子会社である北山ラベス、オリエンタルバイオサービス、日本バイオリサーチセンターで行ってまいりました抗体関連技術、遺伝子導入・発現技術、遺伝子改変動物作出、前臨床試験などの研究開発業務を一元化し、新製品・新技術開発を効率化、迅速化いたしました。

バイオイノベーションセンターには、実験室をはじめ、データ解析室、分析室、株化細胞培養室、初代細胞培養室、動物実験室を備え、遺伝子改変動物の作出、遺伝子導入・発現、抗体関連技術に加え、新たな医薬品シーズの開発、前臨床試験の新規導入試験系の研究開発も行ってまいります。

弊社は「酵母にこだわる事業展開」を事業の原点とし、酵母を核としてバイオテクノロジー分野へ事業を展開しております。バイオ部門では「酵母・細胞・遺伝子を核に未知の世界を開拓する」として、生化学・免疫製品などの体外診断薬原料の供給や医薬品の研究開発支援をテーマに、各種実験用資材、受託サービスを提供しております。最近では遺伝子を利用した医薬品開発のためのゲノム研究ニーズにも応えております。一連の事業を更に発展させるためにこの度、遺伝子、細胞、動物の 3 分野の R & D 機能を統合したバイオイノベーションセンターを開設することにより、お客様の医薬品研究開発における川上から川下迄をトータルにサポートできる体制が更に充実いたしました。

名称：バイオイノベーションセンター (B I C)

住所：滋賀県長浜市加納町 50

規模：435 m²

以上